



西会津町議会議長 伊藤 一男

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和8年の輝かしい年を、町民の皆様と共に迎えられることになりました。町民の皆様には、日々の町政に対しまして、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

日頃から西会津町議会に対し、深いご理解と温かいご支援を賜りますことに、厚く御礼申し上げます。また、議員各位、執行部の皆様におかれまして、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりまことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

令和8年は丙午の年となりますが、丙午の年は、「情熱と

行動力で突き進む」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった縁起のよさが表され、町の新たなスタートの年となるように切望するものであります。

【昨年を振り返り】

昨年を振り返りますと、私たちは多くの出来事を経験いたしました。特に、冬の時期には記録的な大雪に見舞われ、町民の皆様には多大なご苦労をおかけいたしました。しかしながら、除雪作業にご尽力いただいた方々、そして互いに助け合いながら困難な状況にも目を向け、持続可能なまちづくりに向けた基盤整備にも力を注いできた1年です。

また、7月には1名欠員となつて、議会議員の補欠選挙が執行され、新たな議員が誕生した年ともなりました。

【新年度に向けて】

皆様の温かいお心に、深く感謝と敬意を表する次第でござります。議会といたしましても、こうした状況に対応するための補正予算を迅速に審議し、町民生活の安全と安心の確保に努めてまいりました。

議会活動におきましては、町民の皆様から寄せられた貴重なご意見やご要望を真摯に受け止め、活発な議論を重ねてまいりました。例えば、議会の透明性向上を図るため、「西会津町議会議員の請負の状況の公表に関する条例」を制定し、議員の活動に対する信頼確保に努めたところでございます。

東日本大震災や豪雨災害からの復興、そして町の財政状況にも常に目を向け、持続可能なまちづくりに向けた基盤整備にも力を注いできた1年です。

また、7月には1名欠員となつて、議会議員の補欠選挙が執行され、新たな議員が誕生した年ともなりました。

明けましておめでとうございます。

令和8年の初春を、町民の皆様と共に迎えられたことに心からお慶び申し上げます。

また、町民の皆様には、日頃から町政に対しまして、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

日頃から西会津町議会に対し、深いご理解と温かいご支援を賜りますことに、厚く御礼申し上げます。また、議員各位、執行部の皆様におかれまして、日夜町政の発展のためにご尽力いただいておりまことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

令和8年は丙午の年となりますが、丙午の年は、「情熱と



西会津町長 薄友喜

雪による災害救助法が適用され、冬の風物詩であつた「雪国まつり」を中止、夏期には高温少雨により令和6年に引き続き町渴水対策本部を設置するなど自然の猛威をさまざまと体感させられる1年となりました。

秋には全国的にクマによる人身被害が頻発化、町では人身被害対策本部を設置し、人の被災防止に向け取り組んでまいりました。一方で、捕獲した野生鳥獣の利活用を図るため、官民参画による「西会津町ジビエ利活用検討会」を設置したほか、自由民主党の

より長年取り組んできた町の健康づくり事業が、全国的に非常に高い評価を得られたところであります。さらに、長らくご迷惑をおかけしておりますが、10月には新源泉に再開され、およそ2年振りとなる温泉を、多くの方に楽しんでいただくことができました。

このように、これまで多くの事業を前進させることができましたのも、町民の皆様のご理解とご協力があつたからこそであります。改めて、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、西会津町総合計画（第5次）では、目指すべき新たな町の将来像を「未来を編む。幸せひろがる 日本の田舎、西会津町」といたしました。その意味するところは、「人と人、自然と暮らし、過去と未来を丁寧につなぎ合わせ、自然の美しさや穏やかな空気感、そこに住む人々の温かさを感じ続けてもらえる町を目指す」ことそのものの幸せを感じられ、どこか懐かしさや安心感を抱ける「日本の田舎」を目指す。

そこでこの度、これまでの取り組みをさらに進化させ、訴え、利活用に向けた動きを加速させてまいりました。

また、令和元年度から始まつた「さすけねえ輪」の健康づくり事業が、厚生労働省とスポーツ庁主催の「第14回健康寿命をのばそう！アワード」において「厚生労働大臣最優秀賞」を受賞し、共創により長年取り組んできた町の健康づくり事業が、全国的に非常に高い評価を得られたところであります。さらに、長らくご迷惑をおかけしておりますが、10月には新源泉に再開され、およそ2年振りとなる温泉を、多くの方に楽しんでいただくことができました。

このように、これまで多くの事業を前進させることができましたのも、町民の皆様のご理解とご協力があつたからこそであります。改めて、衷心より感謝と御礼を申し上げます。